

探究的な学びを通して得られた知見を生かして、大和町への誘致を目的とした宣伝イベントの実施に取り組む。

学年 テーマ 主な学習形態
 中学校1年生 地域創生 学年

単元名
 イベント開催を通して、大和町の魅力をたくさんの人に知ってもらい、大和町の人口減少を緩やかにしよう

本質的な問い
 今後、私は大和町とどのように関わっていけば良いのか？

単元で解決を目指す生活・社会の問題
 大和町の人口減少

手立て：客観的に見るための情報
 プレイメントの際に、自分たちの活動と参加者の様子を録画・撮影しておき、改善点を考える材料とする。

手立て
 イベント実施の経験者として地域法人おせっかいさんを紹介し、計画の相談にのってもらおう。また、イベント実施に協力していただけそうな方を紹介していただく。

＜課題の設定＞
 企画の見直し・イベント実施に向けた計画を立てるが、自信がない。また、地域の方に協力してもらいたい人が人脈がない。

イベント準備

＜整理・分析＞⑨
 収集した情報と自分らしさを関連付けて企画を練り上げる。
 プレイメント・イベントのアンケート作成。

＜まとめ・表現＞①
 企画が大和町の魅力を伝える内容になっているか、児童館の利用者層に適した内容になっているか、参加者が大和町に行きたい、住みたいと思ってもらえる内容になっているか、という視点で自分たちの取り組みを評価するために、当日の動きを想定したプレイメントを行う。また、参加者にアンケートを実施する。

＜課題の設定＞④
 ターゲットを設定する。
 大和町の人口減少を緩やかにするために取り組みたいが、自分たちだけでは何もできない。協力者を見つけよう。

協力者の獲得

＜まとめ・表現＞⑦
 協力したいと思う企画を児童館の方に選んでもらうために、プレゼンをする。

＜情報の収集＞
 協力者の候補に挙げた児童館が協力しなくなる企画を考えるために、配布物・インターネットから情報を集める。

＜整理・分析＞⑥
 「大和町の魅力」と「児童館と児童館の利用者にメリットがあること」を関連付けて企画を考える。

手立て：企画選定
 生徒の目的に加え、授業での発展性も踏まえて、児童館、地域の方々、学校の三者で企画を選定する。

大和町の人口減少、交通手段の減少に関するグラフを提示する。

手立て：行政からの講話
 教員の事前連携で、講話のねらいを共有しておく。三原市として、人口減少を食い止めるために実施している複数の取組について話していただくように依頼する。

手立て：個人探究へのつながり
 3年時の個人探究に向けて、この学習を終えての課題をキャリアログに記しておく。

運用：グループ単位での課題の設定
 自己反省とアンケート結果から分かったプレイメントの問題点を踏まえ、企画ごとに改善点を設定する。

＜課題の設定＞⑧-2
プレイメントの自己反省と参加者のアンケート結果から、改善点を設定する。今のままでは参加者に大和町に行きたい、住みたいと思ってもらうことは難しそう

イベント実施

＜まとめ・表現＞②・③・⑧-1・⑩
 イベントを実施する。
 これまでの学習を振り返り、これからの大和町との関わり方や自身の生き方について考える。

＜情報の収集＞
 改善を進めるために、書籍や地域の方々から、人を呼び込むために効果的な方法に関する情報を集める。

＜整理・分析＞
 収集した情報と児童館で実施可能なことを関連付けて企画をブラッシュアップする。

自己課題：担当する企画を選択
 全体で計画を立てた後、分担して準備を進めるために、自分の好きなこと・得意なことを生かせる企画を選び、グループごとに活動する。

＜情報の収集＞⑤
 準備を進めるために、書籍や地域の方々から情報を集める。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>【①知識】 大和町の発展のためには、地域の方々との協力が必要であることを理解している。</p> <p>【②技能】 大和町への誘致を目的とした企画をターゲットに応じた適切さで実施している。</p> <p>【③探究的な学習のよさの理解】 大和町の問題を解決する学習が、大和町の発展のみならず、自らの生き方に関わっていることに気づいている。</p>	<p>【④課題の設定】 大和町の問題を解決する上で、自分たちで解決できそうな課題を選択し、設定している。</p> <p>【⑤情報の収集】 企画のさらなる充実と実現のために必要な情報を効率的に収集する方法を選択している。</p> <p>【⑥整理・分析】 「大和町の魅力」と「児童館と児童館の利用者にメリットがあること」を関連付けて企画を考えている。</p> <p>【⑦まとめ・表現】 コンペティションを目的に、イベントの企画案を効果的に表現している。</p>	<p>【⑧-1自己理解】 これまでの取組を振り返り、自分の好きなこと・得意なことを理解しようとしている。</p> <p>【⑧-2他者理解】 企画内容について異なる意見や他者の考えを聞き入れようとしている。</p> <p>【⑨主体性・協働性】 自分の意志で大和町の問題解決に向けて取り組もうとし、自分もしくはは他者の良さを生かしながら、協力してイベント準備に取り組もうとしている。</p> <p>【⑩将来展望・社会参画】 大和町との関わりの中で自己の生き方を考え、これからの将来の中で地元のために自分にできることを見つけようとしている。</p>